

京都大学 出前講座

平成 29 年 11 月 20 日（月）に、文理科生の希望者を対象にした出前講座を実施しました。この講座は、京都大学から講師の先生を二名お招きして行われました。

各分野の専門的な研究のことを知り、研究の魅力に触れることを目的に実施しています。大学の研究に高校での学習がどのようにつながっているかを知ることや、今後の進路を考える際の参考となるようなアドバイスを聞くことができました。

宮崎第一高等学校



講師および講義テーマ

- 1、京都大学大学院農学研究科 博士後期課程 1 回生 甘田岳先生
「物理から見た植物の生き方」
- 2、京都大学大学院生命科学研究科 博士後期課程 2 回生 出口確先生
「生物学の研究って？～教科書が書かない素朴な疑問・身近な技術
-RNA や免疫を例に」



甘田先生の講義では、「植物の葉に水分をしみこませると、葉が透けるのはなぜか」という疑問を実際の葉や器具を用いて実験・検証しました。生徒は二つの“なぜ”（why[メリット]とhow[メカニズム]）を解き明かすべく、仮説について話し合ったり、先生に積極的に質問したりして、それぞれ活発に取り組んでいました。